



(岩手日報) 4年8月11日付

6回無失点でメジャー自己最多の10勝目を手にした大谷翔平選手

野球の神様

に並ぶ

偉業

(岩手日報) 4年8月11日付



右越えに25号ソロ本塁打を放ち、リードを広げる大谷翔平選手

野球の世界最高峰メジャーリーグのエンゼルスに所属する、奥州市出身の大谷翔平選手（姉体小―水沢南中―花巻東高）が8月9日（日本時間10日）、アスレチックス戦に先登板し、6回無失点でメジャーリーグで自己最多となる10勝目を挙げました。この勝利で、野球の神様と称されるベーブ・ルース以来104年ぶりの「2桁勝利」「2桁本塁打」の『ダブル2桁』の偉業を達成しました。

7回には、右越えの25号ソロ本塁打を放って自らを援護し、投打二刀流の本領を発揮しました。

大谷翔平選手を応援する組織である「大谷翔平選手ふるさと応援団」では、偉業達成を記念して、市役所本庁舎に横断幕を掲げたほか、庁舎内にポスターも掲示して市民の皆さんと共に喜びを分かち合いました。

<今月の表紙>

歴史の里を彩る かわいらしい女石様たち



8月21日、奥州ころもがわ祭りが衣川古戸商店街特設会場を中心に開催されました。3年ぶりに開催された衣川の風物詩。「弁慶の玉入れ大会」や俳優の村上弘明さんによる野外朗読劇「魂災」など多彩なイベントが行われました。地域の安寧と五穀豊穡を願う「お石さま行列」では、地域住民らが磐神社から特設会場までの道のりを練り歩き、観客を魅了しました。

Public Relations Magazine Oshu City

2022.9 Vol.199

広報おうしゅう
令和4年9月号

CONTENTS

- | | | | |
|----|---|----|--|
| 2 | キラリ輝く奥州人 | 14 | 盛土の滑動崩落を知って災害から命を守りましょう |
| 3 | 「野球の神様」に並ぶ偉業 | 15 | 市食生活改善推進員養成講座を開催します
市長コラム「おうしゅう羅針盤」 |
| 4 | 【特集】農業の未来予想図 | 16 | 街diary |
| 8 | 【小特集】行方不明の高齢者を早期発見
「いわてモバイルメール」に登録を | 18 | もっと安心 ずっとおうしゅう
はい、こちら総合相談室 |
| 10 | 10月は「3R推進月間」「食品ロス削減月間」 | 19 | 子そだて広場 |
| 11 | 秋の狂犬病予防集合注射を行います | 20 | インフォメーション |
| 12 | 消防団協力事業所を紹介します | 24 | 奥州遺産 |
| 13 | 10月から後期高齢者医療費の窓口負担割合が変わります
予防接種費用の一部を助成します | | |



キラリ輝く
奥州人

菊池 桜良 さん (17歳)

=水沢真城=

母から受け継いだバトン 着付け日本一に

6分の制限時間内に舞台上で自らを着付け、技術や姿勢、所作などを競う「全日本きもの着付選手権大会」(神戸市)。50回の節目の大会で優勝に輝いたのが菊池桜良さんだ。

母の影響で2歳から日本舞踊を習い、伝統的な所作を学んだ。その母からの誘いもあり、今年3月に日本和装学園金ヶ崎本校の門をたたき、着付けの世界に足を踏み入れた。高校の部活動とも両立しながら、4カ月という短期間に濃密な稽古を重ね、初出場で優勝を手にした。

第32回大会の振り袖の部で優勝した母・真理子さんから受け継いだ着物で優勝に輝いた桜良さん

副賞として贈られたティアラは、幼少期に同部門で優勝した母から見せてもらい憧れていたもの。「母の振り袖で出場し、同じティアラを手にすることができてとてもうれしい」と喜びを語る。来年の東奥羽大会では、前年優勝者として観客の前に着付けを披露する予定で、今後も技術の研さんに励んでいる。

「自分で着付けた着物で成人式に参加し、成人したことを実感したい」と語る桜良さん。母から受け継いだバトンを胸に、さらなる成長を続ける。



きくち・らら
©平成17年、水沢生まれ。県立水沢商業高校3年生。高校では弓道部、図書委員会に所属。趣味は読書で、フィクションものを好む。両親と姉、弟の5人家族。